



河川 公益財団法人河川財団による  
基金 河川基金の助成を受けています。

## 第 14 回武庫川河川敷お掃除会の概要

武庫川流域圏ネットワーク

### 武庫川本川のオオキンケイギク駆除と仁川合流点の清掃 ～篠山環境みらい会議の皆さまと共に～

2016年5月29日（日）9時30分～12時

参加者は、篠山市からの親子連れの皆さまを含む 23 名、宝塚中学の 27 名、家族連れ、企業の方、兵庫県や流域市の行政関係者、学校の先生方をはじめ、総勢 120 名。



↑ 集合、下は宝塚中学の皆さん

武庫川本川、田近野団地東側のオオキンケイギクの群落を駆除。約 2,000 株（85 袋）、217kg。

後半は仁川との合流点の清掃を実施。

燃えるゴミ 114kg、不燃ゴミ 64kg、その他大型ゴミを回収。



↑ 田近野の堤防、オオキンケイギクを根から駆除

←↓ 仁川合流点(西宮市)



種々の支援をいただいた兵庫県、西宮市、宝塚市、企業、団体のご協力に感謝します。

ヤマサ環境さんはお掃除会に多数参加され、ボランティアでパッカー車（オオキンケイギクの密封回収ほか）も提供していただきました。



今回の第 14 回お掃除会には、武庫川源流のまち篠山市から、篠山環境みらい会議さんが、『武庫川交流ツアー』～川でつながる人とまち～、として参加されました。河川敷での昼食交流会のあと、午後は、西宮市の協力で甲子園浜の自然環境センターを訪問。貴重な砂浜、干潟、磯について、専門家の説明を受け、磯の香りを楽しみ、ヤドカリやカニなど生き物探しにも興じました。プラスチックごみのこと、住民の訴訟で渚が守られた歴史なども学びました。



甲子園浜にて

について、専門家の説明を受け、磯の香りを楽しみ、ヤドカリやカニなど生き物探しにも興じました。プラスチックごみのこと、住民の訴訟で渚が守られた歴史なども学びました。

（記録：事務局 白神）